



ボランティア活動プラザみき

一人一人の個性が大きな可能性に

編集発行：
三木市総合政策部秘書広報課 ☎0794-82-2000(代)
〒673-0492 上の丸町10番30号
<https://www.city.miki.lg.jp/>

広報みきは新聞折込(白刊紙)、宅配でお届けしています(点訳版・音訳版もあり)。新聞未購読の方や点訳版・音訳版をご希望の方は(市)秘書広報課までご連絡ください。

人口(6月末現在)
74,372 (一) 38)
男: 35,911 (一) 13)
女: 38,461 (一) 25)
世帯数: 34,652 (+ 30)



問 ボランティア活動プラザみき
(末広1丁目6-46)
☎83-0090



▲ホームページはこちら

ボランティア活動プラザみきの前身である三木市ボランティアセンターが設置されたのは平成4年。今から30年前です。ボランティア活動プラザみきは、三木市社会福祉協議会の一つの部署で、住民による地域福祉活動や趣味・特技を活かした市民活動など、多様な住民による活動を支援しています。
【371の市民活動団体(7,908名)と68名の個人活動者が活躍中】

私たちのまちを住みよいまちにしていくために

ボランティア活動プラザみきは、地域の福祉活動推進の基礎となる「市民力」「地域力」の向上をめざしており、ボランティアを必要とされる方やボランティアな活動をされる方を支援する思いのもと、時代の流れを意識しながら運営しています。

医療の発達などにより「人生100年時代」と言われるようになり、今後、一人一人の力が地域をより良くする力につながっていくと考えています。その力に変えていくことを効果的にするためには、各々の技術や知識を磨くだけでなく、他者との調和やコミュニケーションを大切にすることが重要です。

ボランティア活動プラザみきでは、“一人一人の力で地域やまちに参画する文化”をより育てるためにさまざまな立場の人々との関わりを通じて自身の思考や視野を広げ、お互いが認め合えるコミュニティを作っていきたいと考えています。

それぞれの立場や状況に応じて意欲的に関わりたいと思える、持続可能なまちづくりを目標に取り組んでいきます。



三木市社会福祉協議会
ボランティア活動プラザみき
所長 坂本 幸枝 さん

未来を担う個々の個性を育む

子どもたちが地域に積極的に関わる機会を住民の方々と生み出し、彼らの関心を育み、地域の未来を担う主役として支援していくことも重要だと考えます。役割があることで地域への愛着が生まれ、誇りをもちながら住み続けたいと感じてもらえたらと願います。